

第31号

# 占春会報

<編集・発行> 大阪府八尾市千塚2丁目96番地 大阪府立清友高等学校占春会事務局  
 TEL (0729) 41-3456 FAX (0729) 41-8739 (〒581-0862)  
 <印刷・製本> 大阪市東成区深江北2-1-3-501 株式会社リ ス ト (〒537-0001)

占春会員の皆様、お元気で  
 すか。昨年は六十周年を迎え、  
 式典に、祝賀会にと、在校生、  
 卒業生共に、厳粛さの中にも  
 華々しく終了する事ができま  
 した。

新世紀の夜明けを迎え、感  
 慨無量の始まりでしたが、そ  
 の後、瞬く間に半年が過ぎて  
 しまいました。本年四月から、  
 社会への第一歩を踏み始めた  
 新会員の皆さんは、それぞれ  
 の進まれた個所で、すっかり  
 落ち着かれた事と思います。

母校・清友高校では、校長  
 先生、教頭先生共に新しく着  
 任されました。又、諸先生方  
 は「魅力ある学校づくり。」  
 をモットーに、ご指導に専念  
 されておられます。



「新し、世紀を歩みつつ」  
 占春会会長 河合 隼子

社会では情報化が進み、便  
 利なようですが、一方では会  
 話が乏しくなり、筆やペンで  
 書くことを忘れつつあるとい  
 う状況です。

路地から一歩町に出れば、  
 溢れるように歩いていた若者  
 達や、遊びまわっていた子供  
 達が少なくなり、高齢の方の  
 なんと多いこと、(斯くいう  
 私もその中の一人ですが)で  
 も私は、将来若者の負担にな  
 らぬよう、逆に少しでも若い  
 人達の役に立ちたいものと、  
 日夜、健康保持と明るい精神  
 を養うべく専念しております。

どうぞ皆様も、人を愛し、  
 前向きな精神で、共に明るい  
 人生を歩んで欲しいと願って  
 おります。

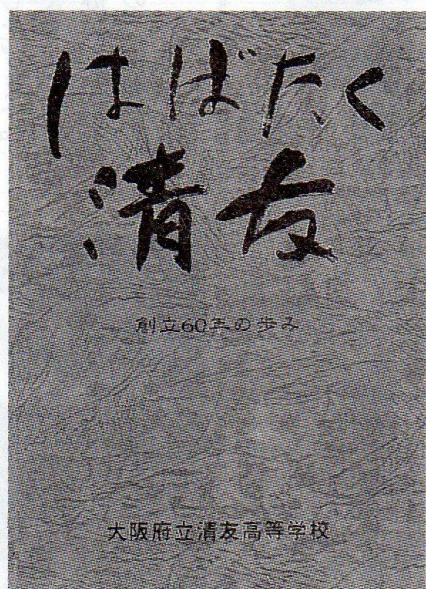
母校・清友高校に何かがあ  
 れば、その時は皆様の暖かい  
 心で応援して下さいを願っ  
 て止みません。

占春会の運営にいつもご協  
 力して下さいる役員の皆様、並  
 びに現・旧職員の先生方、誌  
 面をお借りして心から御礼を  
 申し上げます。

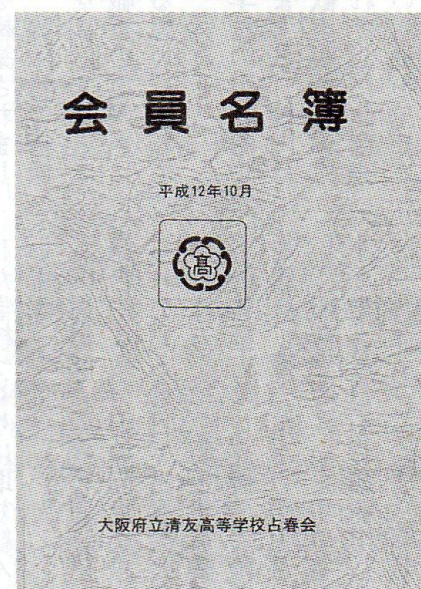
最後に皆様のご健康と、母

## 創立60周年記念誌・新占春会員名簿残部有ります!

1冊 ¥1,800 (送料含む)



1冊 ¥3,800 (送料含む)



★同封ハガキ裏面(切手不要)の希望申込欄に  
 ○印をつけてご返信下さい。追って手続き  
 いたします。  
 (占春会)

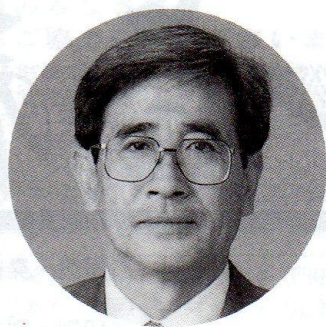
校・清友高校の益々の発展を  
 祈り乍ら、「新世紀を歩む」  
 のことばと致します。



☆異動通知は、同送のハガキ  
 のほかに、振替用紙通信欄  
 にてお知らせ下さっても、  
 直接住所をご訂正下さって  
 も名簿係に届きます。  
 ご利用下さい。  
 (占春会名簿係)

「着任のご挨拶」

学校長 三田 清志



歴史と伝統に育まれたよき校風を継承しながら、新しい時代の要請に応え、魅力ある学校づくりに全力を尽くす所存です。

桜花爛漫の四月九日に、占春会長のご臨席のもと、入学式を挙行し、創立通算六十期生府立高校第二十五期生、二百四十名を新入生として迎えいれました。本年度は、各学年ともすべて六クラスとなり、十八学級規模でのスタートとなりました。

さて、今日の我が国の社会は、国際化・情報化の進展少子高齢化の進行・産業構造の変化等、激しい時代の変化に直面し、不透明な時代の到来が予測されます。

学校においては、来年度から完全学校週五日制、平成十五年度からは、新教育課程が実施されます。生徒達のライフスタイル・教育内容も大きく変革して行きます。

これらに対応するため様々な教育改革プランが策定されていますが、本校としても、二十一世紀を担う生徒達をいかに育んでいくか、様々な課

題が山積しています。幸いなことに、本校には熱心な教職員が揃っています。具体的には、「二千三年委員会」・「総学の委員会」のプロジェクトチームを昨年度立ち上げ、全教職員の叡知を絞り、精力的に改革に向けて取り組んでいるところです。

長い人生の中の青春時代（高校三年間）を、清友高校で過ごすことができ本当に良かったといえる魅力ある学校づくりの推進が教職員の責

「着任のご挨拶」

教頭 小谷 博則



占春会会員の皆様方には、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、三田現校長の後任教頭として、私は四月一日から着任し、本校の歴史を学びました。

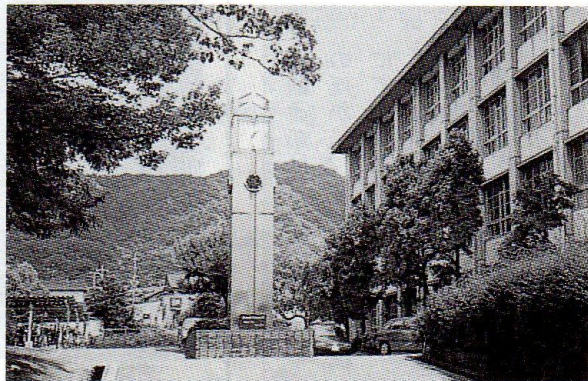
務であり、卒業後そう言ってもらえるのが教職員の喜びでもあります。

占春会やPTA、地域社会の皆様方のご理解、ご協力をいただき、本校の充実発展の一翼を担っていきたいと思いますので、皆様方の一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、皆様方のご多幸とご健勝をお祈り申し上げます。着任のご挨拶といたします。

星霜を重ね六十年余、その間幾多の苦節と変遷を克服して、約一万七千人に及ぶ有為な人材を社会に送られ、今日の本校の基盤を構築されましたことを知り、関係者の皆様方に深い敬意を表しますとともに、自己の職責の重大さに身の引き締まる思いを致しております。

ところで、学校の現状をご報告申し上げますと、校内は生徒の明るい歓声が響き、六月八日に行われました体育祭でも素晴らしい活動を見せてくれました。



本校は二十一世紀を担う生徒の育成をめざし、来年度からの完全学校五日制、再来年度からの新教育課程の実施に向け、平成十一年四月に策定されました「教育改革プログラム」に基づき、生徒にとって魅力ある学校・個性を生かす特色ある学校・地域に開かれた学校づくりに取り組んでいます。

関係機関との連携を強化し、総合的な教育力の向上が求められている今日、占春会会員の皆様方をはじめとする関係者の皆様方のご支援・ご鞭撻を賜り、微力ながら頑張っております。どうかよろしくお願い申し上げます。着任のご挨拶と致します。

母校だより

平成十三年度

教職員の異動

(敬称略)

退職

西村 紀男先生 (校長)
藤井 一郎先生 (事務長)
古閑 紀秋先生 (社会)

転出

三田 清志先生 (教頭)
本校校長へ

加藤 都先生 (国語)
府立八尾高校へ

山元 良平先生 (社会)
府立枚岡楠風高校へ

立木 知子先生 (数学)
府立勝山高校へ

川口 博久先生 (理科)
府立八尾東高校へ

藪田 次夫先生 (英語)
府立勝山高校へ

酒井佳代子先生 (主担主事)
府立八尾北高校へ

転入

三田 清志先生 (校長)
本校教頭より

小谷 博則先生 (教頭)
府立布施工業(定)教頭より

山下 賢三先生 (事務長)
府立八尾南高校事務長より

出水 幸男先生 (社会)
府立西野田工業高校より

高木 一男先生 (数学)
府立野崎高校より

阿形美佐子先生 (英語)
府立清水谷高校より

桂 大裕先生 (社会)
期限付き講師
竹村 芳子先生 (主担主事)
府立山本高校より

府高22回生

回期代表

(敬称略)

左記の方々、今年卒業された府高22回生の回期代表の方々です。府高22回卒業生(平成十三年三月卒業)のみならず、どうかよろしくご協力下さいませお願いいたします。また回期代表のみならず、府高22回(各クラス)の代表として、ご担当の会員の状況や異動を具さに把握され、占春会中核との連絡を密にして、代表として、パイプ役としてご連絡をよろしくお願いいたします。
また、回期代表定例会にも出席されて、総会などにも積極的に会員のみなさまを誘って下さい。よろしく願います。

Table with 7 groups of names and titles, including 田淵 邦昭, 猪俣 由麻, etc.

平成12年度 会計報告書 占春会

(H12年4月1日~H13年3月31日迄分)

単位=円

Main accounting report table with columns for Income (入) and Expenses (出), including items like 前年度繰越金, 通算57期生入会金, etc.

<翌年への繰越金の内容>

Table showing carryover amounts for 三菱銀行 鶴橋支店 and 大阪商工信用金庫 生野支店.

上記の通り報告致します。平成13年3月31日

会計 柳生 和子
植木 功子

☆厳正に監査の結果、上記の通り相違ない事を報告致します。

会計監査 中野 郁子
木場 房子

☆平成9年から、従来の賛助金制度を取り止め、年会費制度に切替えましたところ、多くの方からご賛同とご協力を得まして、とても力強く思っております。皆様のご芳志に感謝し、大切に預り致しております。今後共宜しく願います。(占春会)

「占春会員のみなさま
いつもありがとうございます」
ごさいます」

(占春会)

会計 柳生 和子
植木 功子

占春会員のみなさま、お元気でお過ごしのこととお慶び申し上げます。日頃は、占春会の為に種々ご協力下さり、感謝いたしております。母校清友高校も昨年創立60周年の大きな節目を迎えまして、占春会としても、昨秋10月に7年振りの会員名簿改訂発刊を完了し、母校の60周年の諸行事ともども実に盛大且つ成功裡に終了し、有意義であったと思います。皆様のご協力を感謝いたします。また、ご覧いただいております通り、毎年会報を発送しますことは郵送費(特に)を筆頭に高額な経費が必要となり、少子化による入会金とは逆に、会員は増加しますので会計も圧迫される為、平成9年度より年会費制度へ移行させていただき、唯一の媒体である「占春会報」を今後も大切に育てたいと思っております。年会費は一部の人たちだけでなく、全員が節約して、少額で結構ですので、何卒ご協力下さい。いつも大勢の方に毎回ご協力をいただき、感謝の気持で一杯でございます。

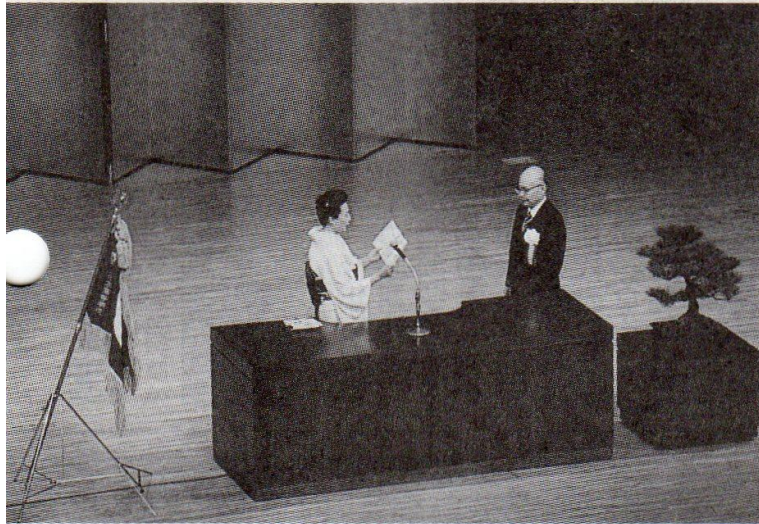
創立60周年  
記念式典・祝賀会  
盛大に取り行われる！  
(平成12年11月18日)

母校創立六十周年記念式典は、昨年十二月十八日、八尾市プリズムホールに於いて挙行されました。式典は厳粛に式次第が進み、星霜六十年の重さを感じさせられるものでした。その後、古典芸能鑑賞会で茂山千之丞氏他による「狂言」を楽しみ、林家染二さん、林家染丸さんの落語も楽しみました。

また、この時、たのしく司会をして下さったのが、桂つく枝さんで清友卒業生です。

式典に於いては、占春会より母校へ贈呈された創立六十周年記念誌「はばたく清友」の目録贈呈も河合会長より行われましたことをみなさまにお伝えいたします。

午後は、場所を移し、同「六十周年記念祝賀会」とな



- ☆創立60周年記念式典
- ☆記念誌目録贈呈  
(河合会長)
- ☆河合占春会長ご挨拶
- ☆名司会の卒業生  
「桂つく枝さん」
- ☆古典芸能鑑賞会「狂言」
- ☆記念祝賀会にご出席の  
ご来賓
- ☆役員の皆さん
- ☆祝辞に耳を傾ける会場  
風景
- ☆OB・OGによる吹奏楽  
演奏  
(上段から下段へ(右→左へ))です

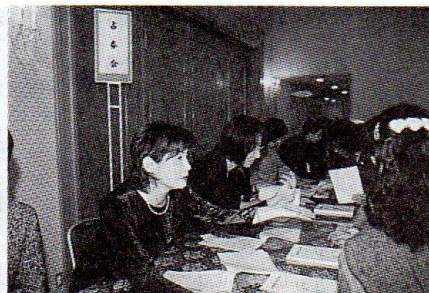


り、一時半から三時半まで、近鉄上六・四階の「都ホテル大阪・浪速の間」において、これまた、盛大に行われました。

大勢のご来賓の方々もご出席下さり、ホテルの間は賑々しく、占春会員の皆さまの熱気で溢れかえりました。祝賀会では市高時代の旧職員で87才の松尾先生もご出席下さり、一期生の方や姉妹共々清友を卒業された方、旧職員で校長でもあられ、多くの卒業生に人気の高い原田彰先生のご紹介もありました。大勢でお祝にご出席下さった昭和三十六年卒業の皆さん、また、その他多くの方々のご出席を得て、会場は、六十周年記念祝賀会にふさわしい賑わいと熱気、華やいだ雰囲気にもまれ、谷村新司さんの名司会で終始なごやかに、楽しく進行しました。吹奏楽部OBによる演奏もありました。

二時間は夢の内に経過し、実に楽しい、盛大なものでした。六十年の歳月とは、これほど多くの人々により動かされ、占春会も同じだけの年を歩んでいる事に誇りを感じずにはおられません。一部分ではありますが、皆さまに報告を兼ね、写真による紹介とさせていただきます。

(占春会事務局)



☆受付にて(役員のみなさん)(上段右・中・左)  
☆紹介される一期生、旧職の先生方(下段右)  
☆大挙ご出席下さった美女群(下段左)



# 雑感

## 創立六十年を過ぎての雑感

一期生い組 中野 郁子

昨年十一月十八日に創立六十周年の式典並びに祝賀会を盛大に挙行されました。早や半年が過ぎました。年令を重ねますと、月日のたつのが、とても早うございます。思い起こせば歴代の校長先生も御出席下さいまして、嬉しい限りでございました。特に都ホテル大阪でのパーティでは、ホテルの大ホールが満杯の状態にて、我が占春会発足以来の大盛況をみる事ができ、大へん幸せを感じさせて頂きました。只々感謝でございます。六十年目にして、ようやく占春会も一人前に成長したものだなぁと、しみじみ感じ入っております。

でも此の日を迎える迄には、歴代の会長、校長先生、諸先生方、そして占春会のお世話をして下さった多くの役員さん、又占春会会員の皆さまの御協力、御尽力の賜があればこそでございます。私共一期生にとりましては、誠にこれがまじゅうはございまして、自分達が此の学校の基盤をつくった、という思いがございます。命のある限り清友高校の隆盛

を見守りたく思っております。

ところが昨今の世状をみますと、何とおぞましき事ばかり、その一番の元兇は戦後五十年間の教育の成果の現れだと私は思っております。そして第一に道徳教育が欠けている事、テレビ等でも多くの有職者の方々が今の子供達の事を様々な角度より論じておられますが、教育の事はどんな一言もおっしゃいません。私は不思議な気持ちでいつも聞いております。戦後の教育を受けた方々が、今や親の立場になられ子供を育てておられます。その結果として現在の子供達があるのだと思えます。五十年かけて今日がある代わりに、今度はその倍の百年をかけるなければ以前の様な日本人には戻りません。でも悲観的な事はかり言っても仕方なく、この事柄をふまえた上で、これからの二十一世紀をどう歩んでいくか、と言う事だと思えます。我が清友高校の先生方、在校生の皆様、そして卒業生の皆様方も、此の問題をよくよくかみしめて、誇りをもてる日本国民に脱皮して頂きたく、切に祈念しております。

私も今や七十三才、いくら元気でこれからは一年づつ短くなっている間に、少しでも人の心が改善され、佳き国になってほしいと熱望致しています。私共は卒業以来毎年クラス会を開いてまいりました。本年も十月に「日航ホテル」にて会合する事に決まっております。何時迄も若々しく青春を忘れずに、そして若い人々の邪魔

# 各期だより

## 「36年卒業

### 合同同窓会」

36年卒旧3C 宮崎 精乃

清友高等学校創立六十周年記念祝賀会が、都ホテル大阪で盛大に行われました。懐かしい「校歌」には、久しぶりの友達といっしょに歌いました。私、不思議と覚えていました。そのあと、私達昭和三十六年の合同同窓会が、場所を天山閣に移し行われました。沢山の先生に御出席いただき、遠くは、鹿児島県、東京からと、同窓の友も加わり、当時のセーラー服が似合う可愛い少女？に变身。皆、「自分だけは、年老いていない」という顔でした。

私は、当日の司会をさせていただいたのですが、過去、同窓会への出席率が悪い私にとって、昭和三十六年以來お会いしていない先生、同級生のお顔や、お名前が分からなく、

頭はもうパニックです。最初ご挨拶をしていたいたのは、四十年前とお変わりない小西先生、そして少しお体が不自由になられた安田先生、「元氣な時に出席したくて」と私達のお母さん役だった松尾先生、今なお、はりのあるお声でご挨拶いただきました宗平先生、全然変わられていない私達の担任の藪先生、音楽の岡先生はベレー帽で、登場されました。食物の授業で黒板一杯に文字を書かれていた加藤先生、現役的な木村先生（今おいくつでしょうか）幾何を教わりました。静かな印象があった古文の坂本先生は今も静かな感じでした。健康美で登場下さいましたのは、藤岡先生、有難うございました。

先生方の五分間の挨拶、近況を交えてお話いただきましたが、上手なトークですぐ時間がオーバー、「エッ！もう時間ですか！もう少し時間下さいよ」ってね。本当に申し訳ございません。

三十六年卒のなかには、その当時のことを鮮明に覚えている同級生がいて、当時の高校生活を、ここ「天山閣」で再現する場面もあり、皆さん、十六歳〜十八歳に戻っています。先生方は、私達が理想の女性に成長してほしい！と思っておいででしょう。でも先生のレールになかなか乗らない、すごい学年なのです。私も高校時代は、おとなしかったのですが、今は、



んに成長し、どこでレールを乗り間違えたのか、当日は、先生方に、失言ばかり。国会なら陳謝、陳謝で辞職です。その点、友はいいですね。司会の出来ばえを誉めていただき、でも私帰宅し、反省。落ち込みました。なにしろ血液型「A型」ですから。お許し下さいませ。

今回の合同同窓会で、私達の高校三年間は、こんなに素晴らしい先生、同級生に恵まれていたのだと、再確認いたしました。

これから先も、先生方が、まだまだあぶなしい私達を見守って下さいます。同級生の皆さん、おばさん、おばあさんになっても明るく、元気にすごしましょうね。当日はお忙しい中、御出席いただきました先生方、どうぞお元気で。又、お目にかかれる日を楽しみにしています。

にならぬ様に、そっと支えてあげられる人生の先輩になれればと思っております。今回は私の個人的な考えを書かせて頂き、誠に御無礼申し上げます。

さあ皆様、二十一世紀に向かって胸を張ってお互いに邁進しようではありませんか。

## 「吹奏楽部演奏会」に思う

市高六回 鈴木久美子

五月四日、例年、この時期に行なわれるようですが、私にとっては何回か振りに八尾プリズムへ「吹奏楽部・第十五回演奏会」に友達が誘ってくれました。

もう十八世代にも渡るといふ後輩達の歴史と清友サウンドに感動してきました。料理の鉄人のテーマで身近な曲「バックドラフト」など迫力満点、そして第二部ミラーボールのまわる中、さっきまでタクトを振っていた平野氏の感情豊かなアルトサクソ。生演奏と楽しいパフォーマンスの数々、本当に楽しく来てよかったと思えました。現役部員さんがない事に驚きましたが、来年はステージを埋めてくれるものと思っています。ゴールデンウィークの一日、お若い方はデイトに、お子達のいらっしゃる方は情操教育に、子供の手を離れた熟年層はつれあい又は友達と御一緒に、一度客席に着いてみませんか。楽しい事うけあいます。

# 草 俣

## 「鉄谷 博先生へ」

学園七期生高校五回

普通科一同

鉄谷博先生の計報に接して、深い悲しみと淋しさに浸っております。

大阪・神戸から栃木県に移られてかう、お目にかかったのは

二度。もっとお会いしておけば良かったのと思えます。

私達クラスの同窓会をとっても楽しみにして下さってましたね。金澤和雄先生と一緒に楽しい一日を語らい、笑い、時に苦言を呈せられた。思い返せば学園時代、あまり勉強は出来なかつたけど、成績を上げようと努力した事は確かです。毎日学校へ行くのが楽しかったです。

お陰様で私達一同、これからも普通で真面目に暮らしていきます。子供や孫たちにも先生の教えを伝えていきます。有難うございました。先生の御冥福を心からお祈り致します。 合掌

# 『再会を祝して』

市高22回 清水 喜子



さる平成十三年六月九日(土)午後五時より、近鉄八尾駅近くで私たち二十二期生A組のクラス会が行われました。

卒業より二十三年、あの若かりし十八歳だったピチピチギャルから久々のご対面です。意外な感じの人、全く変わっていない人、まばゆい美女になっていく人。でもそんな驚きもはじめの三十分くらいで、お互いの驚きやぎこちなさから立ち直ると、もうあの女子高生だった姿がよみがえり、表情にも心からの笑顔が浮かんできました。皆、それぞれ色んな人生があります。たった二〜三時間では語り尽くせません。でも毎日の生活から一瞬ワープして、子供の頃の自分に戻ってしまっ

そんな時間を持って、に楽しかった。A組バンザイ！本当に会えて良かった。

## 『清友高校に馳せる思い』

府高五回 佐古 良樹

今年の三月二十五日に同窓会を行い、我が恩師逸民先生をはじめ、男性八名、女性十名の参加者でした。が楽しい時間を過ごす事が出来ました。

このクラスの結末は男女の別無くとも強くて、未だに事ある毎に年に何度かは顔を合せています。会えば毎回とても盛り上がりまして、

まい、時間を忘れてしまう事もしばしばで、家に帰るのが朝方になる人たちもいて、それぞれの家庭で妻や夫に小言を頂いている始末です。

でもこの級友たちは自分にとって、時に楽しい友人であり、時に苦言を呈してくれる師であり、そして何より自分の事を良く理解してくれている有り難い仲間です。

仕事の事で悩んだり、落ち込んだりした時にも、愚痴を聞いてくれて励ましてくれる温かい仲間で、恥ずかしくて面と向かっては言えませんが本心に感謝しています。

他のクラスの友人から見れば、こんなに結束の固いクラスも珍しいと思うので、羨ましがられる事も度々です。

それもこれも清友高校があればこそで、卒業してから十七年経った今でも、母校に寄せる思いと感謝の気持ちは薄らぐ事はありません。

昨年行われた創立六十周年の記念行事への参加者数を見ても、如何に清友高校を愛し続けている人々が多いかは一目瞭然です。

これからも我が愛すべき母校の恒久的な存続と、同じ学び舎を巣立った仲間たちとの友情の不変を祈りつつ、日々の生活や占春会の活動に邁進して行きたいと思っています。

## 『近況報告もします』

府高五回 浦川 智恵

清友高校を卒業してから早や、十七年の歳月が経ちました。気がつけば高校へ入学した頃の実に倍以上の年月を重ねてしまっている自分に内心驚いている今日この頃です。

あの頃、学び舎を共にした学友も、各々父となり、母となり、また仕事に打ち込む者と種々様々な生計を営む姿を当時、誰が想像し得たでしょうか。年に数回顔を合わせる懐かしい顔ぶれは、当時の面影こそあれど、皆一様に自信にあふれ、自分の足で立派に立ち、堂々と人生を楽しんでいる。そんな姿を見ながら、私も頑張るぞ！と思いを新たにすることが同窓会へ出席する度にあります。

私は高校卒業の時に勤めた会社に

今も根強(こねが)座(ま)っています。昔で言う「お局様」になっているかと思いきや、今は時代も移り変わり、女性の多くも結婚・出産を機にいわゆる「寿退社」をする者も鳴りを潜め、お局様どころか中堅どころです。しかし、近所の子供等には『オバちゃん』呼ばわりされ(一部には『おっさん』と言う声もありますが)年を取った事だけは痛感する毎日です。

こんな私ですが、今も、明けても暮れてもソフトボール。東大阪で有志を募り、クラブチームを作って週末練習に励んでいます。高校時代の練習法を交えながら、上位進出を目指しています。

私事ですが、仕事も充実し、友人にも恵まれ、趣味にも動かしむ事が出来る、なんとも贅沢な事だと感じています。そんな私の心の基本形は、やはり、この清友高校で出会った仲間達と共に過ごしてきた事だと思います。あの時の色々な体験、経験があるからこそ、今の私があるのだと、実感しています。

皆に会うと元気が出ます。また近いうちにエネルギーを分けてもらうためにも同窓会を企てなくっちゃ、と思っています。

■皆様の感想文・在校時の思い出・恩師や友人の想い出・クラス会、クラブ会便りなど、どしどしご寄稿下さい。(占春会)

## 編集後記

創立六〇周年の記念祝賀会も会員の皆様様の多数のご参加を得まして盛大且つ成功裡の内に終了しました。また、占春会報三十一号も無事に発刊出来ました事を嬉しく存じます。

新名簿も発刊され、皆様のお手許に届いた事と存じますので、又同窓会、クラス会に活用される事と思います。まだご入用の方は受け付けておりますのでどうぞお申し込み下さい。

近況報告、又、同窓会、クラス会の企画をされる方は来号に向けて、どしどしご投稿下さいます事を願っております。

平成9年から、賛助年会費払込み用紙と別に、近況報告用の料金受取人払い式のハガキが、思わぬ反響がある事を知り、驚いています。会報を待っていて下さる事に勇躍して作成に心がけております。

同ハガキで感想文や近況と異動通知もお忘れなくご提出下さい。

今年も皆さまからのご支援やお便りをお待ちしています。(辻野)

平成12年度

占春会年会費協力者ご芳名簿

(敬称略・順不同)

(平成13年3月31日現在)

□ 占春会員のみなさま

いつもご協力有難うございます。

占春会の運営を支える財源の柱は、皆様からご協力いただいたこれら年会費や入会金によることは会計収支報告の項をご覧いただいてもご理解いただけると思います。ところが、同窓の皆様方との唯一の連絡手段である会報類の発刊費とその郵送料でその大半をこれらで充当している状況です。

お陰様で、昨年度は多くの会員の皆様にご援助いただき感謝いたしております。会員皆様、些少ずつで結構ですので今後も占春会員全員で、この会報を支えていただきたく、心よりお願い申し上げます。(役員・事務局一同)

<p><b>【旧職】</b> 小西 康弘 佐古 広衛 原田 彰 錦織 利治 安田 圭造 前川 如矢 米田 宏 植野 久一 東 國恵(東南光) 井上弘之佑 伊都子(羽瀬) 肇子 大江 和子(安田) 岡田 昌訓 小川 美江 加藤 秋子(角野) 坂本恰代子(和佐) 田島 勤也 連山 栄子 徳田 正俊 土井 紘雄 土井 明子(松浦) 中井 孝夫 中田 順造 畑 昭子 原田 芳子(尾屋) 東野 和美 馬迫 信一 松尾 正美 松丸 純子 藪 喜好 山口 英雄 山田 邦子 吉岡 哲</p> <p><b>女1回】</b> 山本 小糸(岩本) 蒲田 周子(大橋) 松岡 和子(中野) 原田 房枝 藤田マリ子 安座 菅子 大西恵美子(横田) 角矢 長子(大東)</p> <p><b>【高女2回】</b> 稲部 恭子(稲部) 小野 幸子(中野) 渡辺 彰子(永井) 河合 聿子(村田) 山口 尚子(山口)</p> <p><b>【高女4回】</b> 石崎 泉 柳生 和子(上田) 嶋野 節子(高橋) 田中 幸代(辻本) 中易 敬子 山上 敏子(西村)</p>	<p>松下 邦子(西田) <b>【高女5回】</b> 岩田 容子 山岸 礼子(大池) 馬場 年子(山中) <b>【学高2回】</b> 石川 麗子(伊達) <b>【学高3回】</b> 小代 郁子(上村) 高橋 滋子(葛西) 綾井加代子(増倉) 前田 嘉子(吉田) 山本 寿子 <b>【学高4回】</b> 片上 末野(大谷) 内田 渥子(松岡) 加藤 能子(岩橋) 須田 博子(小西) <b>【学高5回】</b> 高橋美也子(勝根) 清水 澄子 山本由美子(畠中) 村上 保子(川畑) 長沢由美子 <b>【中学3回】</b> 石原 捷恵(舟橋) <b>【学高7回】</b> 大野美代子(亀井) 小林 久(藤原) 有川 育子 長妻 高子(楠) <b>【中学5回】</b> 時野 博子(大畑) 辻村喜代子(寺口) 森本ナヲミ(松田) <b>【中学7回】</b> 猿田 経子(福本) <b>【市高1回】</b> 神山 光代(杉岡) <b>【市高2回】</b> 河村 美子 <b>【市高3回】</b> 三城友紀子(大畑) 相生 武子(布施) 中村須恵子(井上) <b>【市高4回】</b> 吉田千鶴代(亀本) 宮園美衛子(古谷) 西浦貴美子(西浦) 原田恵津子(北川) 原田文枝(佃) 山崎 好永(松田) <b>【市高5回】</b> 河野加代子 上田恵美子(頓宮) 木田 良美(広沢) 高本美代子(藤沢)</p>	<p>業天 俊恵(井口) 増井 啓子(太田) 平井 宏美(永井) 市村 史子(西辻) 中川由紀子(和田) 志馬 淳江(岩本) 松尾 博子(植田) 稲富 照代(重松) 宮崎 精乃(花咲和子) 小寺 康子(藤田) 阪井 恵美(松井) 岩崎美智子(脇田) <b>【市高6回】</b> 上久保泰子(石田) 広瀬阿津子(一色) 岡井恵美子(岡井) 辻 喜代子 植木 功子(片岡) 佐藤 道代 鈴木久美子(野田) 多田 曙美(水島) 衣川 清美 徳永 靖子(高井) 辻野 伶子(辻野) <b>【市高7回】</b> 吉田 京子(佐藤) 野本美代子(中島) 田中 寛子(畑) 秋月加代子(柴田) 島崎 豊美(田中) 笠行千嘉子(川島) 鳥取 桂子(田辺) 武智美佐子(山崎) 芝 左斗子(伊吹) <b>【市高8回】</b> 加藤 豊美(赤井) 松原 淳子(五島) 山口小夜子(名取) 寺口榮美子(西尾) 内藤 博子(伊藤) 貞廣 睦子(高橋) 池 治子(福益) 横山 史子(岡村) 浦上 悠子(小沢) 吉原 絹子(府中) 藪 テル子(中島) 北園登志子(平工) 森田 京子(森田) <b>【市高9回】</b> 中村 幸子(今村) 小森 尚子(小森) 山本 みつる(堤) 船津 厚子(藪田) 波武 幸子(木下) 片山 民子(市場谷) <b>【市高10回】</b> 高田 珠美(辻本)</p>	<p>大野 重子(山下) 杉本 憲子(井上) 江本 雅子 相馬 節子 松井 照子(中井) 松尾美智子(松下) 中島 和子(大島) 梶原 幸子(平野) 垣内 恭子(村山) 間下 真代(山本八重子) 山本八重子(吉川) 木村理江子(小森) 森本 民子(下田) 中尾 順子 覚前 節子 <b>【市高11回】</b> 野田 章子(山崎) 圓崎フミヨ(米田) 滝谷香代子(追分) 藤井 晴美(大儀) 塩津みな子(酒井) 菊池 節子(日野上) 太田 紀子(増田) 大井 初子(松江) 加藤 洋子(川尻) 宮田 仁美(宮田) 浅井 洋子(石本) 坂田 一美 樽野 悦子(辻本) 樋野恵美子(中沢) 亀田 恵子(兵頭) 勝山 禮子(藤森) 太田由紀子(横井) 細木 勝美(吉井) 川本 和子(岡部) <b>【市高12回】</b> 吉村都志巳(住田) 川口 茂子(浅田) 中山記美代 小山 康栄(畑中) 広岡百合子(山下) 川西 佳子 小西 恵美(小坂) 武部 豊子(藤井) 松本貴美子(井上) 藤田 享子(大原) 大畑真喜代(川口) 染林 邦子(杵谷) <b>【市高13回】</b> 岡本美砂穂(岡田) 岡崎カヨ子(奥野) 池田 由美(福島) 内田 策子(網谷) 間井谷利子(伊藤) 河野 純子(岩崎) 渡辺 景子(梅田) 久保田真智子(奥野)</p>	<p>上城戸栄子(河本) 林 恵美子(久保) 川崎 宣恵(高橋) 土井世津子(田中) 中西 ち子(田中) 中島 節(西川) 酒井 恵子(福山) 生藤美紀枝(山本) 島田 恵子(奥中) 藤岡佳子(西川) 吉村 幸子(米原) <b>【市高14回】</b> 宮野久美子(田中) 大垣喜代子(大垣) 山際 雅美(河井) 二羽 順子(北口) 田辺 順子(熊田) 松本加代子(野崎) 池田 恵子(岩崎) 伊東千枝子(柳内) 木村 幸子(磯端) 田口由美子(沢井) 川村 常子(城野) 毛戸 寿子(須田) 小西 陽子(田中) 谷 洋子 八多千恵子(山中) <b>【市高15回】</b> 山口 弘子(川上) 佐藤 式子(寺下) 米谷 幸子(中井) 山添 洋子(西峰) 岩田 雅代(弓田) 北川 径保(杉野) 西田 玲子(田中) 田口 清子(田中) <b>【市高16回】</b> 福井 明美(藤井) 神田 千景(佐々木) 橋本 妙子(原田) 木下 和子(西尾) <b>【市高17回】</b> 谷塚八重子(太田) 福田 輝子(福西) 小出 邦子(三浦) 志田美奈子(宮崎) 上中喜美子(吉田) 秦 真由美(草薙) 宮井 順子(松浦) 谷口 貴子 奥 由起子(吉田) <b>【市高18回】</b> 坂本 泰子(時野) 竹内 利子 堂前寿美子(林) 花谷 律子(日吉) 長谷川明美(阿倍)</p>	<p>服部美和子(門田) 西村 幸子(山本) 角野 佳代(上田) 辰巳 佳子(西村) <b>【市高19回】</b> 山本 一代(梅田) 吉田 千鶴(青木) 安田 久美(岡本) 目野香代子(木村) 松元 安代(杉本) 上原美津子(兵働) 中橋喜久子(森山) 萩野 淳子(上羽) 福井 正代(植元) 寺内 早苗(立秋) 甲斐田恵美子(松原) 佐野 静枝(甲) 浅井 仁子 竹村 節子(古松) <b>【市高20回】</b> 水本智恵子(赤井) 大福喜代美(石川) 中田範子(長谷川) 日留田加代子(西田) <b>【市高21回】</b> 久田真由美(清原) 大木 裕子(大西) 川崎 豊子(辻田) 藤井 清美(山家) 木田 順子 近藤 昭子(堀切) 園田 智子(宮島) <b>【市高22回】</b> 山本 香野(倉田) 中尾 歩 濱 智子(山村) 大島 温子(吉川) <b>【市高23回】</b> 川口恵美子(市川) 石川 浩子(上田) 井尻 良枝(田中) <b>【府高1回】</b> 岡本 薫(迫) 坂東 千晶(平井) 河野 和子(下谷) 中川 一美(富山) 白井 容子(山村) 寺倉 葉子 <b>【府高2回】</b> 林 和代(八川) 上東 寿美(永本) 松山 祐巳(八江祐美子) <b>【府高3回】</b> 藤田 好司 山崎 好仁 古田 響子(竹川)</p>	<p><b>【府高5回】</b> 岡田 雄伸 小林 啓子(鈴木) 谷村 淳司 森田 三直 大森 雅樹 木谷 和美(中島) 佐古 良樹 鎌立 好幸 浦川 智恵 <b>【府高6回】</b> 乾 浩 中井美智子(松浦) 中出 剛生 中井 誠 佐古 美樹(北山) <b>【府高7回】</b> 村岡 孝則 藤田 尚司 <b>【府高8回】</b> 龍崎 淳子(外越) <b>【府高9回】</b> 内沼奈美枝(高橋) 久富 明子(杉原) 北林 雅子(友尻) <b>【府高11回】</b> 佐藤 明子 宮本 育子 中谷有利子 <b>【府高14回】</b> 桑原 知里 <b>【府高15回】</b> 宇賀 恵子 城田 啓介 <b>【府高16回】</b> 朝倉 恵子 <b>【府高17回】</b> 勝間 新悟 清原 範彦 亀井 健志 <b>【府高18回】</b> 永塚 宏美 東野 茂清 <b>【府高19回】</b> 青山 和秀 松下 尚親 <b>【府高20回】</b> 滝川 知志 <b>【府高21回】</b> 青山 育世 石田 将太 松井 一洋 桐山 淑美</p>
--	--	--	--	--	--	--

□氏名や卒業回の誤植や漏れが有ります場合は、占春会事務局までご連絡下さい。(占春会)